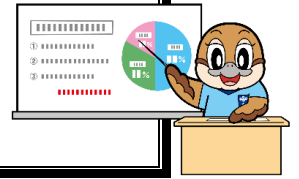


1位はある？大阪府民のボランティア活動

大阪府総務部統計課



©2014 大阪府もずやん

前回に続き、令和3年社会生活基本調査の結果から、「ボランティア活動」を取り上げます。

「ボランティア活動」について調査が始まったのは平成13年からです、それ以前も「社会的活動」(社会奉仕活動と社会参加活動)を調査しています。ものの本によると、

- ・自発性の有無が奉仕との違い(「奉仕」は押し付けられて、の印象)
- ・今日では、心を豊かにし、ゆとりと生きがいを実感する「自己実現を図る手段」なのだそうです。



また、阪神・淡路大震災を契機に、「自分たちで何かしよう」という動きが多様な年代、職業に広がったことから、平成7年を「ボランティア元年」とするようです。

より積極的な意味合いがありますし、言葉として広く一般に定着してきたので、平成13年からは「ボランティア活動」に改めたのかもしれませんが。

1. 全種類での行動者率

都道府県	令和3年 行動者率(%)	順位	平成28年 行動者率(%)	順位
全国	17.8	-	26.0	-
島根県	25.6	1	33.1	3
佐賀県	24.8	2	32.6	5
岩手県	24.4	3	30.2	14
滋賀県	24.2	4	33.9	1
鳥取県	24.1	5	32.2	9
:				
埼玉県	15.6	43	24.2	41
東京都	15.5	44	21.6	46
千葉県	14.9	45	25.2	36
大阪府	14.5	46	20.6	47
青森県	14.0	47	22.4	45

まず、調査した全種類を合わせたの行動者率です。前回(平 28)調査では、30%を超える県がいくつもありましたが、今回は25.6%が最高でした。令和2年10月20日～令和3年10月19日の1年間についての調査だったので、コロナ禍でいつものように/思うように活動できなかったという事情が大きいと思われます。

大阪府は、平成18年を除いて(といっても46位)47位でしたが(^▽^);、今回は、前回から6.1ポイント減少したものの、辛くも!46位に浮上しました。＼(^o^)/

ボランティア活動は実に様々、この調査では「その他」を含め11種類に分けています。全種類では46位でも、バラしてみると行動者率が高い種類があるかもしれません。

2. 種類別の行動者率

ボランティア活動の種類	令和3年 行動者率(%)	順位	平成28年 行動者率(%)	順位
健康や医療サービスに関係した活動	3.2	1	2.5	39
高齢者を対象とした活動	2.9	14	2.9	45
障害者を対象とした活動	1.2	2	1.1	44
子供を対象とした活動	4.3	35	6.4	45
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	2.6	29	2.6	46
まちづくりのための活動	5.2	44	7.8	46
安全な生活のための活動	2.7	37	3.4	45
自然や環境を守るための活動	2.6	39	2.3	47
災害に関係した活動	1.1	7	1.0	34
国際協力に関係した活動	1.0	2	1.1	7
その他	2.0	22	3.1	9

平成28年から行動者率が上昇しているもの：赤色
平成28年から行動者率が減少しているもの：青色

ありました、1位や2位が！しかも3つも！←1%程度で2位というのですから、微妙…
活動しにくかったであろう時期の状況を調査したわけですが、行動者率は4種類で
上昇、2種類で横ばいと、大阪府民のボランティア意識は、種類によっては(相対的
にですが)低くはありません。立派です！
低下した5種類も、他府県の沈みが大きかったため、「その他」を除いて順位を上げ
ています。



3. 「健康や医療サービスに関係した活動」の行動者率

順位	都道府県	行動者率(%)
-	全国	2.1
1	大阪府	3.2
2	和歌山県	3.0
3	鹿児島県	2.7

1位に輝く「健康や医療サービスに関係した活動」は、平成13年の22位が最高でしたが、前回調査から0.7ポイント上昇しました(しかも上昇したのは大阪府のみ！)。

この活動については、「献血」「入院患者の話し相手」「安全な食品を広める」が調査票に例示されていたのですが、どれに該当して「行動した」と回答したかまでは分かりません。

コロナ禍の中での行動を調査したので、「入院患者の話し相手」は無かろうということで、日本赤十字社が公表している献血申込者数を見えます。

令和3年1年間で大阪府は450,245人で、東京都の647,489人に次ぎますが、人口が多ければ申込者数も当然多いでしょうから、人口比率を計算しました。



順位	都道府県	人口比率(%)	献血申込者数(人)
1	北海道	5.5	287,710
2	栃木県	5.4	104,702
3	和歌山県	5.3	48,662
3	群馬県	5.3	101,874
5	山梨県	5.1	41,620
5	大阪府	5.1	450,245



【算出法：献血申込者数÷各都道府県の人口(R2年国勢調査)×100 小数点第2位四捨五入】

出典：日本赤十字社の「令和3年 血液事業統計資料～血液事業の現状～」

地域性は格別見られませんが、「健康や医療サービスに関係した活動」の行動者率1位の大阪府、2位の和歌山県が、こちらでも5位、3位に入っています。が、こちらの1位の北海道は25位(2.0%)止まりですので、なべて「献血」のウェイトが高いとは言えません。

補足ですが、献血申込者数の人口比率が「健康や医療サービスに関係した活動」の行動者率を上回っているのは、献血申込者数は1年間の累計*であるのに対し、社会生活基本調査は抽出率1/1,000の標本調査で、回答者が『たまたま』行動していなかったことによります。

*400ml 献血後、200ml ならば4週間後

400ml ならば男性 12 週間後/女性 16 週間後 の同じ曜日から献血可能です。(日赤 HP)

4.男女別の行動者率

ボランティア活動の種類	大阪府	
	男	女
健康や医療サービスに関係した活動	3.3	3.1
高齢者を対象とした活動	2.3	3.4
障害者を対象とした活動	1.1	1.4
子供を対象とした活動	3.6	5.0
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	2.9	2.3
まちづくりのための活動	5.1	5.3
安全な生活のための活動	3.0	2.3
自然や環境を守るための活動	2.8	2.4
災害に関係した活動	1.3	0.9
国際協力に関係した活動	1.2	0.8
その他	1.6	2.4

単位(%)

行動者率がせいぜい数%のところ、男女差が1ポイントを超えるのは、「高齢者を対象とした活動」「子供を対象とした活動」の2種類です。

同じ調査で1日の生活時間の配分も調べているのですが、家事関連*の時間は、男性 50 分、女性は 3 時間 20 分と、女性にお任せの状態です(格差は僅かながら縮小傾向)。それが活動の種類に表れているのかもしれませんが。

*「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」をいいます。「ボランティア活動」は含みません。



また、男女別の行動者率(の高低)が全国平均と逆なのは、

「まちづくりのための活動」(全国 男性 8.5%、女性 6.4%)

「国際協力に関係した活動」(全国 男性 0.7%、女性 0.9%) の2種類です。

[前回\(No.12\)のスポーツ](#)、今回のボランティア活動以外にも、国民生活に関する興味深い結果がたくさんあります。ぜひ確認してみてください。

大阪府 社会生活基本調査公表ページ: [大阪府 / 令和3年社会生活基本調査 \(osaka.lg.jp\)](http://osaka.lg.jp)

e-Stat ホームページ: [政府統計の総合窓口 \(e-stat.go.jp\)](http://e-stat.go.jp)

トーカー

【Let's統活!】統計課からのお知らせ

統計データ利活用に役立つ情報や実施予定の統計調査のご案内です。

[大阪府知事賞決定! 第63回大阪府統計グラフコンクール](#)

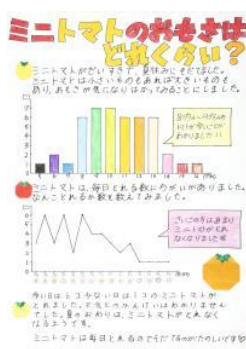
今回は、641 作品のご応募をいただき、審査の結果、13 作品が入賞されました。また、団体賞は熊取町立西小学校に、団体奨励賞は羽曳野市立峰塚中学校に決定しました。

ご応募くださいました皆さん、ありがとうございました m(_)_m 小学生から大人まで、大阪府に在住/在学(勤)であればどなたでも応募可能! 次回、力作をお待ちしています!

【特選の作品】



河内長野市立長野小学校
2年 杉原あおいさん



熊取町立西小学校
2年 鎌野由菜さん



河内長野市立長野小学校
4年 杉原みどりさん

杉原あおいさん、杉原みどりさんは、全国コンクールでも入賞されました(佳作)



統計に関する情報がてんこ盛り!

「大阪府の統計情報」

大阪府の統計情報



お問合せはこちら

[大阪府統計課へのお問合せ\(大阪府行政オンラインシステム\)](#)
[大阪府総務部統計課情報企画グループ](#) ☎06-6210-9196